



みんなで守ろう！

私たちの足 公共交通

鉄道やバス、タクシーなどの公共交通機関は、利用者が年々減少しています。市では、より利用しやすい公共交通を目指し、さまざまな事業を通して利用促進を呼び掛けています。

詳 まちづくり推進課
☎(84)4071



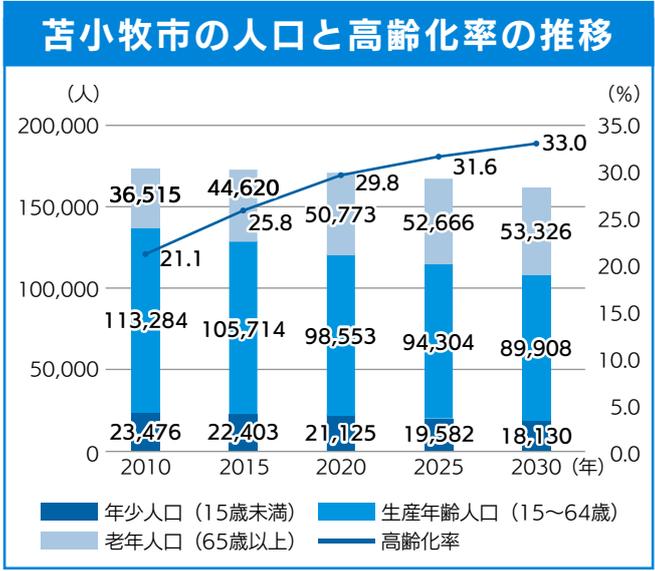
ますます高まる公共交通の役割

少子高齢化が進む中、自分で車を運転できない方の交通手段の確保が全国的な課題となっています。

苦小牧市でも今後、年少人口、生産年齢人口が減少する一方、老年人口が増加し、少子高齢化が進むことが予想されています。

公共交通機関は買い物や通院、通勤・通学の際に安心して利用できる交通手段であり、東西に約40キロと長い苦小牧市では、ますます公共交通機関の果たす役割が高まることが考えられます。

新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、厳しい状況となっています。各事業者は勤務体制の見直しや減便などにより、公共交通サービスの維持に努めています。



広報 とまこまい

2020
6
vol.1807

2 クローズアップ みんなで守ろう！ 私たちの足 公共交通

4 特集Ⅰ 男女平等参画 宣言都市苦小牧

6 特集Ⅱ 新型コロナウイルスへの経済対策について

8 市政トピックス 6月は食育月間です！ / あなたは大丈夫？ / ギャンブル等依存症 チェックをしてみよう！ / 介護保険サービスの利用支援 ほか

10 カルチャージャーガイド おでかけガイド

12 健康ガイド 健康教室 / 健康相談 / 健康NEWS ほか